

平成 25 年度島根大学男女共同参画推進室事業実施報告

I 男女共同参画推進に向けた意識啓発事業・広報活動

1 意識改革・意識啓発

講演会, セミナー等の開催

(1) 講演会・公開講座

11月15日(金)	共通教養科目「ジェンダー ～性を科学する～」公開講座 「デートDVをなくすために」 松江市男女共同参画センターと共催 講 師：高橋 康子氏, 山尾 優美氏 (デートDV防止ますだ)
12月14日(金)	共通教養科目「ジェンダー ～性を科学する～」公開講座 「ジェンダーの心理学 ～男女の思い込みを科学する～」 (財)しまね女性センターと共催 講 師：青野 篤子氏 (福山大学人間文化学部心理学科教授)

(2) 「さぼっとカフェ」開催：毎月第1火曜日

昼休みを利用し、教職員問わず、男女共同参画推進やワーク・ライフ・バランスについての提案や要望の収集、意見交換等を行った。

2 広報活動

(1) 男女共同参画推進やワーク・ライフ・バランスに関する取組・ニュース等について、ホームページ及びメールマガジン「さぼっと通信」(5回発行)を利用し広報を行った。

(2) ポスターセッション参加

6月8日(土)	島根県男女共同参画センター「あすてらす」フェスティバル
3月2日(日)	松江市男女共同参画センター「プリエール」フェスティバル2014

II 学生支援事業

1 理系進路選択支援

(1) 新たにロールモデルパンフレット「女性研究者・技術者からのメッセージ～島根大学男女共同参画推進室ロールモデル集 Vol.2」を作成し、県内の高校に配布するとともに、ホームページへ掲載した。

(2) オープンキャンパス企画

8月8日(木)・9日(金)	オープンキャンパスにおいて、高校生及び進路指導担当教員等を対象に、DVDの上映、パンフレットの配布及び支援事業紹介パネル展示を実施した。
---------------	--

2 女性研究者等の裾野拡大に向けた取組

1月31日(金)	『島大女子会』～女子学部生と女子大学院生の交流会～ ※キャリアセンターと連携して開催 女子学部生の進学に関する疑問や悩みに対するアドバイスを通じ、キャリア形成や大学院進学支援を行い、併せて、女子大学院生の研究科の枠を超えたネットワーク形成、「仲間づくり」を目的とした交流会。
2月13日(木)	「男女共同参画フォーラム ―医学生、研修医等をサポートするための会―」 ※医学部及び島根県医師会と連携して開催 将来医師を目指す学生、出産・育児を経ながら働くことを目指す医師を対象に、活動報告や経験に基づいた講演などを通じて「男女共同参画」や「ワーク・ライフ・バランス」について考えることを目的としたフォーラム。

Ⅲ ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）推進事業

1 「次世代育成支援事業主行動計画」に基づく、仕事と家庭の両立支援

(1) 時間外勤務の縮減及び休暇の取得促進に向けた取組

- ① 「定時退勤日」の設定。メール等による周知。
- ② 年次有給休暇等使用計画表の作成を通じた休暇の取得促進。

(2) 両立支援関連制度の周知による、活用しやすい環境の整備

産前産後休暇、育児休業や育児部分休業、短時間勤務制度等についてホームページやメールマガジンへの掲載により周知し、積極的取得を促した。

2 研究サポーター配置制度

育児・介護等により研究時間の確保が困難な研究者を対象に、研究支援を行う者（研究サポーター）を雇用・配置し、研究活動を維持・促進させることで研究者のキャリア形成を支援することを目的とする。

募集期間：H25/9/10～H25/9/30

実施期間：H25/10～H26/3

支援員配置：4名

利用上限：利用者1人につき24H/月

3 仕事と子育ての両立支援に関するアンケート調査

仕事と子育ての両立支援のための学内環境の向上に向け、教職員の現状に対する評価とニーズを把握するためにアンケート調査を実施した。

調査方法：WEB方式でのアンケート調査

実施期間：H26/2/26～H26/3/10

回答者数：212名